

平成22年2月15日

南会津町議会議長 渡部康吉 様

議会報告会A班 班長 渡部 優

### 議会報告会（A班）報告書

議会報告会の内容とその結果について下記のとおり報告します。

#### 記

1. 目的 議会の活動状況を報告・説明し、直接に批判や意見、提言などを聞き、議会の審議機能の充実及び活性化に資する。
2. 日時 平成22年2月4日（木） 午後6時～8時
3. 開催地 南郷地域 木伏地区 木伏転作センター
4. 参加者 地区民 区長他9名
5. 出席議員 渡部 優 五十嵐司 渡部 東 星 和男 大竹幸一 馬場信作 渡部俊夫
6. 報告会内容 下記のとおり

区長あいさつ（五十嵐由一）

班長あいさつ（渡部 優）

出席担当議員自己紹介

（司会進行；渡部俊夫、書記；馬場信作）

[渡部俊夫より12月定例会主要議案報告]

大竹幸一より第3セクター改革プラン概要について、五十嵐司より南会津地方環境衛生推進計画の概要についてそれぞれ報告

#### 質疑応答(懇談含む)

発言1 昼間の消防団員が少なく、今回の先遣隊（機能別消防団員）募集に地区より7名応募した。

発言2 中小屋ビューポイントの指定管理に応募した。トイレが簡易水洗式で、夜間や直売所の休日の管理に不安がある。今年の直売所「よって～けれ～南郷」の売り上げは約360万円。直売所はまだ自立経営が出来ないので、緊急雇用など支援をお願いしたい。

議員 さらら289に24時間トイレが完成したので、ビューポイントのトイレは直売所終了時に施錠して使えなくできないか。

議員 指定管理の協定書に要望が盛り込まれるように協議して下さい。

発言3 下水道工事が遅い。いつ頃使えるようになるのか。遅くなれば接続率も悪くなる。塩カルによる河川汚染が心配だが、使用状況は。汚染しない良質な塩カルがあると聞いたが。

集落中央の「小木伏沢」の土砂流出が心配で砂防工事ができないか。

議員 産業建設委員会で検討します。

発言4 合併による地域格差はないか。やる気のある所とない所の差や、元気のある所だけが発展するような格差についての認識は。

議員 町長の町政方針にやる気のある所を支援するということはある。しかしながらいろいろな事業や支援制度もあり利用して欲しい。地域格差は合併時の心配であり、総合支援センターを活用してほしい。

発言5 木伏～水根沢間約100メートルの国道は、通学路で狭く歩道を設置して欲しい。地権者の協力は得られる。水路も土砂が堆積するので除去の要望をしたい。

議員 産業建設委員会で視察して検討したい。

発言6 転作個人配分で米専業農家が少なくなるような傾斜配分が出来ないか。転作が達成されないと個別所得補償制度が受けられなくなるのか。

議員 地区として達成していれば個人も達成とみなされるが、調査して報告します。

#### <懇談でのその他の声>

1. 里山再生事業で唐倉山の登山道を整備して山開きをした。約250人参加。
2. 事業申請の書類作成など、南郷総合支援センターの支援がなければ事業ができなかった。
3. 議会広報誌は以前より見易くなった。
4. 2世帯同居となり、防災無線の室内受信機1台追加を頼んだが在庫がなかった。
5. このような報告会があると議員の顔が見えて良い。
6. 除雪機械が古く故障しやすい。(町が除雪機械を新規で買った場合、田島地区に配置されていた古い機会を南郷にまわしたと聞いている)
7. 政権交代による町への影響は。
8. 子育て対策も良いが、その前の若者対策(結婚、雇用)もやって欲しい。

#### <今後の対応課題>調査項目・後日返答

1. 南郷下水道事業の木伏地区共用開始時期について(環境水道課)
2. 融雪剤の使用状況、路線・使用量・安全性について(建設事務所)
3. 転作配分と達成要件の調査(農林課)
4. 除雪機械(ドーザ)の購入と配置状況(建設課)
5. 防災無線の室内受信機の在庫と修理について(住民生活課)

#### <委員会対応>

1. 「小木伏沢」の土砂の流出状況視察(産業建設委員会)
2. 木伏～水根沢間の国道状況と水路の土砂堆積状況視察(産業建設委員会)

以上